

## エルサルバドルのMDGsの取り組み

JICAエルサルバドル事務所

## エルサルバドルの概要

- 内戦終結 1992年
- 経済発展 (GNI p.c: US\$2,200)
- 社会開発の遅れ
- 貧富の格差、治安の悪化
- サカ政権の誕生 (2004年6月~)



## jica エルサルバドルMDGsの意義・位置づけ

- 社会開発分野の重要性
- 地方分権
- 安全な国家：(País Seguro 2004 - 2009)
- 国民の連帯（理解）強化
- 貧困マップ（2005年3月発表）

## jica JICAのこれまでの取り組み

- MDGs プロGRESSレポート作成の支援  
UNDP、IDB、JICAが中心。

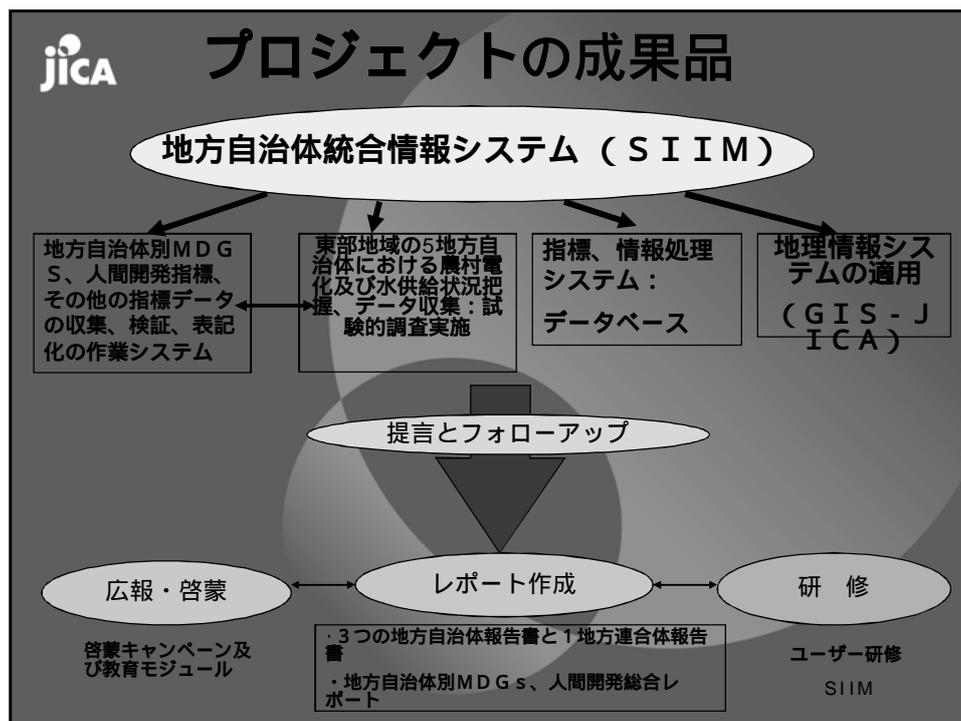
2004年5月完成。

<http://www.pnud.org.sv/>

自治体における啓蒙キャンペーン。

## jica レポート後のJICAの取り組み

- UNDPと共にMDGs、人間開発指標を地方レベルでフォローするシステム開発支援  
UNDPは、日本信託基金を活用。(約3,000万円)
- プロジェクト内容  
データ収集。  
モニタリングシステム構築。  
システムユーザー研修。  
モデルレポート作成。  
(モデルとして3自治体、1地域、1総合)  
啓蒙キャンペーン。



## 進捗状況

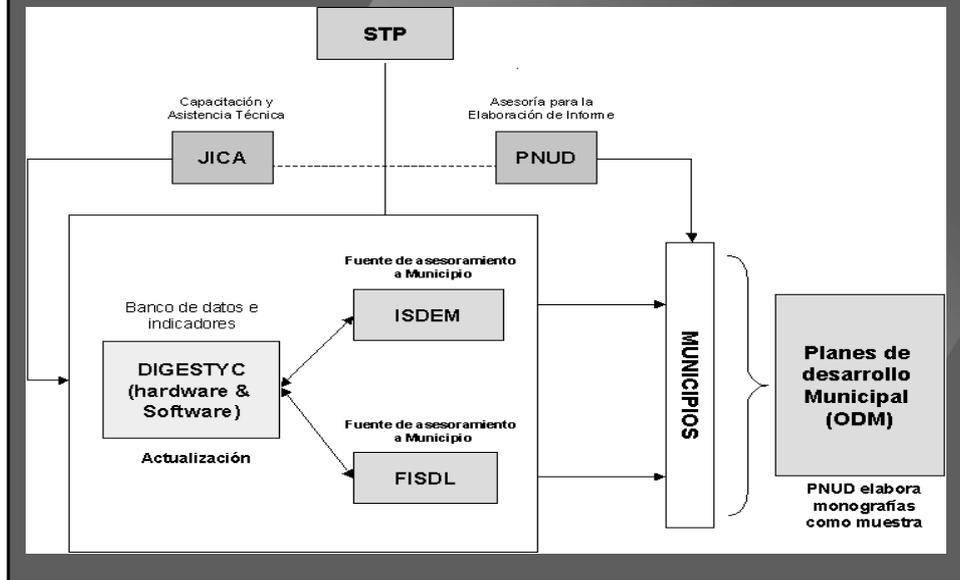
- 96の指標の取り入れ（MDGs指標、HDI、その他必要と思われる指標・入手可能な指標で構成。）
- SIIMが完成
- 政府、ドナー機関に対するセミナーの開催
- 中央政府の取り込み
- 関係機関への研修実施（キャパビル）

<http://www.digestyc.gob.sv/SitioWebDIGESTYC/principaldigestycVer2.htm>

## 課題

- 統計数値の不在と不確実性
- 定期的、継続的な統計情報の収集、アップデート
- モニタリングのためのデータ拡充が不可欠
- 最終的には政府の主体性が重要

## 今後の協力体制



## 今後の取り組み

- 5本のモデルレポート作成（2005年5月予定。）
- 全国262自治体でワークショップ等で啓蒙キャンペーン
- 目標達成に向けたドナー協調の促進
- MDGs達成に直接裨益するプロジェクトの発掘・育成
- エルサルバトル国勢調査支援（2006年）  
 全国のデジタル・カルトグラフィ（統計地図）作成。
  - » 14県のうち、東部4県は2003年度作成済。
  - » 残り10県は2005年度、見返り資金で作成予定。



## JICAの取り組み

- 政府機関の計画・モニタリング機能強化
- JICA-JBIC連携による電子政府のF/Sを予定  
(MDGs、人間開発を含む情報の開示、アクセスの簡便化等)
- 目標到達が危ぶまれている母子保健分野(目標5)に直接貢献するような事業の育成
- エルサルバドル政府のオーナーシップを尊重した援助協調に協力



ミレニアム開発目標 (MDGs)	担当	ドナー担当
目標1：極度の貧困と飢餓の撲滅	社会開発調整局	IDB
目標2：普遍的初等教育の達成	教育省	JICA
目標3：ジェンダーの平等の推進と女性の地位向上	地方自治開発院	UNICEF
目標4 & 5：幼児死亡率の削減、妊産婦の健康の改善	厚生省	PAHO
目標6：HIV/エイズ、マラリア、その他の疾病の蔓延防止	厚生省	PAHO
目標7：環境の持続可能性の確保	環境資源省	スペイン
目標8：開発のためのグローバル・パートナーシップの推進	大統領府技術庁	UNDP
その他		
地方開発	国家地域開発委員会	UNDP
農村開発	農牧省	GTZ
経済開発	経済省	USAID

## まとめ

- SIIMは目標達成に向けたモニタリングツール（プラットフォーム）
- 継続的な改善が必要
- 情報の共有
  - 中央・地方の開発計画に関する意思決定ベースとして共有。
  - ドナー側の援助計画における連携調整ベースとして共有。
  - 住民レベルの対話のベースとして共有。